

上郷地区センター 指定管理者事業計画書

申込年月日 平成27年7月21日

団体名	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会		
代表者名	理事長 磯崎保和	設立年月日	平成21年9月15日
団体所在地	栄区桂町279-29 横浜市栄公会堂 内		
電話番号	045(894)8771	FAX番号	045(894)9423

さかえ区民活動支援協会は、平成21年9月に前身である栄区区民利用施設協会からNPO法人として設立し、地区センターなどの運営管理をつうじて、生涯教育の推進、健康スポーツ事業などの自主事業や、地域交流、まちづくりの推進を図る様々な事業に取り組んできました。

経営方針に、「全ては地域や区民のために」を掲げ、今後も、地元に着目し、地域や利用者との信頼と絆を大切にしながら、区内の貴重な地域資源や蓄積した運営ノウハウを活かし、区民の交流と支えあいを積極的に支援して、地域のつながりによる更なる発展を目指します。

理事長 磯崎保和

沿革

・平成7年4月1日 栄区区民利用施設協会 設立

区と地元が主導し設立した団体で、地域のコミュニティ、文化・スポーツ活動の拠点として、地区センターやコミュニティハウス・こどもログハウスなどの管理運営を行い、一筋に地域の様々な活動を支援してきました。地区センターやコミュニティハウスで実施する自主講座などから新たなグループが数多く誕生しており、生きがいづくりや環境保全などの課題に主体的に取り組んだり、地域の歴史を学び郷土愛を育む契機にするなど様々な活動が行われています。

・平成21年9月15日 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会(以下「支援協会」)設立

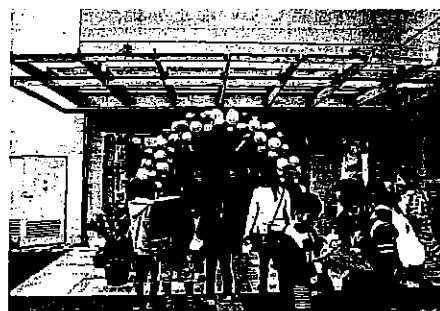
組織としての責任の明確化を図り、地域の活動・交流を支援して、より触れ合いのある快適な地域社会を実現するため、法人格を持つ支援協会を設立しました。栄区区民利用施設協会が培ってきた地域や利用者との絆を大切にしながら、平成23年4月1日から指定管理者として、栄区内の地区センターやコミュニティハウスなど9カ所の指定管理施設・受託施設の管理運営を行っています。「地元に着目し、地域とともに生きる」支援協会が、一体的に運営することで、その役割を担っています。併せて、栄公会堂・栄スポーツセンターを横浜市体育協会と共同で運営しています。

- ① 地区センター・老人福祉センター・こどもログハウス・コミュニティハウス等の管理運営
- ② 地域交流の支援
- ③ まちづくりの支援

上郷地区センターまつり



かみごう☆こどもキラキラフェスタ



業務内容

担当者
連絡先

氏名 [Redacted] 所属 事務局長
 電話 045(894)8771 FAX 045(894)9423
 E-mail [Redacted]

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
 イ 応募団体の業務における上郷地区センター指定管理業務の位置づけ
 ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

経営方針

- ① だれもが何度も利用したくなる、魅力ある施設を目指します。
- ② 地域の自主的な活動を支援し、活力ある地域づくりに貢献します。
- ③ お客様ニーズをすばやく捉え、サービス向上につなげます。
- ④ 行政と協働し、施策とタイアップした事業を展開します。
- ⑤ コスト意識を徹底し、効率的な運営を実行します。

さかえ区民活動支援協会は、地区センターなどの運営を通じて、地域交流やまちづくりの推進、地域コミュニティの活性化を図り、「全ては地域や区民の皆様のために」積極的な貢献をします。

〈業務概要〉

本郷地区センター・豊田地区センター・上郷地区センターの他、老人福祉センター横浜市翠風荘、横浜市桂山公園こどもログハウス、コミュニティハウス（4カ所）の9施設の一体的な管理運営を行っています。平成26年度には、約41万人の利用がありました。併せて、公益財団法人横浜市体育協会と共同で、栄公会堂・栄スポーツセンターを運営しています。

〈主要業務〉

- ① 施設の管理運営
- ② 自主事業などの実施による区民の活動支援・生涯学習活動の支援・地域交流の推進

〈特色〉

支援協会の役員には、栄区連合町内会・栄区シニアクラブ・文化協会・青少年指導員協議会など区内の主要な活動団体の代表の皆様が就任していただいておりますので、各地域での活動状況を把握しておりますので、地域の実情に合わせた適切な事業運営が可能です。支援協会が3地区センターなどを一体的に運営することで、連携事業が実現でき、点から面的な拡がりをもった相乗効果を発揮しています。

イ 応募団体の業務における上郷地区センター指定管理業務の位置づけ

当地区センターは、地域の熱い期待を担って平成18年5月に開設した市内で一番新しい館です。

開設以来、支援協会が地域の最も身近な施設として、また文化・スポーツの拠点として、「センターまつり」や様々な自主事業などを企画実施。多くの方々にご利用いただけるよう利用促進に努めてきました。さらに、地区センター委員会、利用者会議や地域からのご意見ご要望や地域ニーズを、事業や運営に反映した結果、利用者は右肩上がりに増加させることができました。地域連帯の促進や活力ある地域活動の支援を業務としての支援協会にとって、最も重要な施設です。平成26年度の稼働率は、70.9%と、市内80館中第5位の実績を上げています。

支援協会は、地域の皆様との信頼関係を築きながら、活動の支援をしています。引続き指定管理者として、これまで蓄積してきたノウハウをさらに充実させ、他の地区センターやコミュニティハウスとも連携して、地域の自主的な活動を支援し、相互交流を深め、地域力を高めることに全力を上げてまいります。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

- ① 地区センター利用者数(26年度) 27万人 60.9% (横浜市平均53.5%) 18区中3位
- ② 栄公会堂・栄スポーツセンターの共同運営を通じて、地域の文化事業、交流や健康づくりを推進
- ③ 現在、運営している施設の総数は、次の10施設です。

現在管理運営している主な施設名	所在市区名	業務開始年月	業務区分
横浜市本郷地区センター	横浜市栄区桂町 301	平成7年4月1日	施設の管理運営
横浜市豊田地区センター	横浜市栄区飯島町 1368-1	平成7年4月1日	〃
横浜市上郷地区センター	横浜市栄区上郷町 1173-5	平成18年5月1日	〃
老人福祉センター横浜市翠風荘	横浜市栄区野七里 2-21-1	平成18年4月1日	〃
横浜市桂山公園こどもログハウス	横浜市栄区桂台中 16-1	平成7年4月1日	〃
横浜市飯島コミュニティハウス	横浜市栄区飯島町 1863-5	平成19年5月1日	〃
横浜市上郷矢沢コミュニティハウス	横浜市栄区桂台南 2-34-2	平成25年3月11日	〃
本郷小学校コミュニティハウス	横浜市栄区中野町 16-1	平成7年4月1日	〃
庄戸中学校コミュニティハウス	横浜市栄区庄戸 3-1-1	平成9年4月19日	〃
栄公会堂・栄スポーツセンター(JV事業)	横浜市栄区桂町 279-29	平成23年4月1日	〃

(2) 上郷地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

上郷地区センターは、地域住民の自主的活動や相互交流を促進するという設置目的に従い、上郷地区の皆さんが、スポーツ・レクリエーション・文化活動等を気楽に行う事のできる「交流の場」を提供することにより、区民の活動が活発になり、さらに子供から高齢者までの「各年代間の交流」を深め、地域コミュニティが醸成され、暮らしやすく、豊かなまちづくりに貢献することを目的とします。

また、栄区が所管する公の施設としての役割を認識し、運営方針や「セーフコミュニティ」など、市・区の事業について積極的に協力をしていきます。



イ 地域特性、地域ニーズ

上郷地区センターは、区役所などの公共施設や駅からは遠く離れていますが、いたち川上流域の水と緑に囲まれた豊かな自然に恵まれた地域です。近くの丘陵地は、昭和 40 年代以降に開発された大規模で良好な住宅地となっています。

地区センター利用エリアは、約 12,000 世帯、約 28,000 人（全区の 22%）が居住しています。

昭和 40 年代に入居された方が多いことから、高齢化率は栄区平均（27.9%）よりもかなり高い 41.6% となっており、5 割を超える町もあります。27 年 3 月には、庄戸中学校が統廃合され、上郷中学校の生徒が増えたことなどから、地域の活動拠点として当地区センターの役割が重要となってきました。

地域ニーズ

地域ニーズへの対応

1	<ul style="list-style-type: none"> * 上郷地区は連帯感が強く自治会活動が活発な地域です。 * 敬老の集いを始め、様々な行事や諸会議の場として期待されています。 	⇒	<p>地域の施設として、活気ある自治会活動を応援し、強固な地域組織の維持に寄与しています。</p> <p>【実施例】</p> <ul style="list-style-type: none"> * 施設の優先予約・減免措置 * 広報 PR 活動への協力、など
2	<ul style="list-style-type: none"> * スポーツ・文化の活動が活発な地域 ・ 団体登録数は 535 団体（以下、多い順） ①カラオケ 137 ②卓球 62 ③音楽 62 ④ダンス 38 各団体の年齢構成は 60 歳以上が大部分を占めており、元気な高齢者が多いのが特徴です。 	⇒	<p>各団体が公平に利用できるよう、優先的な申込は月 2 回までとし、団体が重複した場合は抽選を行っています。抽選方法は、利用者の声を反映し改善しています。</p> <p>活動団体が中心となり、年 1 回「卓球大会」「社交ダンスパーティー」を開催しています。各団体同士の交流をはかり、地域コミュニティを密にしています。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> * 利用者の多傾向 ・ 平日午前→高齢者による団体利用 ・ 平日午後→帰宅後の小・中学生 <li style="padding-left: 20px;">個人利用(体育室・フリースペース) ・ 平日夜間→仕事帰りの社会人・親子 * 全体として小・中学生の利用は 13% と低くなっています。 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> * 小・中学生が気軽に利用できるよう、体育室の 15 時～18 時は無料で利用できる『個人利用』にしています。 * 小学生のスポーツ振興を後押しするため、毎月 1 回ミニバスケットボールのリーグに『優先貸出し』をしています。 * 小・中学校と連携し、地区センター見学会・職業体験の受入等を実施します。
4	<ul style="list-style-type: none"> * 芸術文化に造詣の深い方が多い地域 質の高い芸術文化に触れる事を希望される方が多くいます。 	⇒	<p>芸術文化の香る地区センターとして、質の高い自主事業・講座を行っています。</p>

ウ 公の施設としての管理

当地区センターは、最も身近な「公の施設」であるとの認識のもと「地域交流の場」として誰もが気軽に何度でも利用したくなるような「お客さま本位」の管理・運営をします。

- ① 全てのお客さまが、公平・公正にご利用できる運営を行います。
- ② 年間の管理計画を策定し、お客さまが快適にご利用できるよう常に施設を良好な維持・管理をします。
- ③ 区防災計画により「地域避難場所」として選定された場合、積極的に地域住民の避難所としての活用を進めます。

当地区センターには、豊富な運営ノウハウの蓄積があります。今後も、地域の期待や時代の要請に添えていくため、信頼性の高い運営をし、地域に貢献してまいります。

(2) 上郷地区センター管理運営業務の基本方針について

エ 接客・接遇

オ セーフコミュニティさかえ

エ 接客・接遇

＜上郷地区センターの目指す施設＞

- *利用者の笑顔と笑い声に満ち溢れ、誰もが楽しいひと時を過ごせる場所
- *誰もが気軽に立ち寄り、いたるところでコミュニティの輪が自然に広がる環境
- *スタッフが、礼儀正しく、親しみやすい笑顔でお迎えます

上郷地区センターがお客様にとって「居心地の良い場所」であるために、職員・スタッフ全員が、お客様に対する話し方、態度など接客・接遇の技術を向上させることが重要です。

＜職員・スタッフに求められるスキル＞

- *笑顔で丁寧な言葉遣いができる
- *お客様の気持ちをくみ取り、おもてなしの心を持って接することができる
- *お客様との対応や手続きが迅速にできる
- *業務に関する専門知識を深め、わかりやすい説明ができる



お客様満足度 (CS) の向上

サービスに対する考え方や行動の型などを学び、おもてなしの心とかたちを身に着けサービスの向上とスキルアップを図るため、常勤職員・スタッフ全員が「サービス接遇検定の取得」を目指します。
※「サービス接遇検定の取得」を希望する職員に対し、受験料等を支援協会が負担する制度を新設

オ セーフコミュニティさかえ (国際認証都市)

栄区は平成 25 年 10 月、セーフコミュニティ都市の国際認証を取得しています。しかし、平成 26 年度に行われた区民アンケートによると、区民のセーフコミュニティ認知度は約 2 割にとどまっており、今後、これを引き上げる必要があります。

一方で、同じアンケートで区民が「特に力を入れてほしいと思う項目」は、①防犯対策、②病院や救急医療・地域の保健・病気対策、③高齢者への福祉、④防災対策などが上位を占め、これらは、セーフコミュニティの 7 つのテーマに合致し、セーフコミュニティ事業を推進することこそが区民の期待に応えることとなります。そこで、地区センターはセーフコミュニティ推進の核となる施設として、全力を上げて推進します。

①テーマに沿った魅力的な自主事業の実施

当地区センターの自主事業は、セーフコミュニティの 7 つのテーマに関連して展開していきます。「子育て支援」「世代間交流」「地域交流」「健康増進」「安全教室」など、暮らしの中での安全・安心を推進できる自主事業を開催します。

(例；ポールウォーキング、親子卓球大会、地域を歩いて自然 MAP を作ろう、他)

② 広報の充実・強化

(ア)「栄区情報配信サービス※」の区民登録の推進

地区センターで積極的にご案内し、区民の安全安心を高めます。

(イ) 館内外での広報強化

「のぼり旗」や横断幕の掲出、HP、SNS (Twitter・Facebook)

「センターだより」等あらゆる媒体を活用して広報します。

(ウ)「センターまつり」や「栄区制 30 周年記念」関連事業

イベント・自主事業等の機会を活用した積極的な広報活動の実施。

栄区情報配信サービス

※電子メールを利用して、栄区内の「防災・防犯・食の安全情報」を配信している区のサービス。

③ 地域の活動への支援

上郷地区では、子供会が中心となり、子供達が主役となる「かみごう☆こどもキラキラフェスタ」を実施するなど、地域の活発な取り組みが行われております。当地区センターは、地域と密接に連携して運営や支援を行い、重要な活動拠点となっています。

具体的には、地域がセーフコミュニティ関連事業で地区センターを使用する場合には、優先利用等の措置など、一層の支援を積極的に行っていきます。

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

ア. 管理運営に必要な組織、人員体制

お客様サービスを第一に、安全・安心・快適に利用できるサービス提供が行え、効率的な人員を配置します。

人員及び勤務体制は、次のとおりです。

① 館の組織、人員体制 ※常時3名体制を確保

- ・館長 (1名)、副館長(2名)、運営に必要なスタッフ職員を配置します。
- ・開館中は、館長又は副館長のうち、常時1名を責任者として勤務する体制とします。
- ・スタッフ 午前2名 (4名でローテーション)
午後2名 (4名でローテーション)
夜間2名 (4名でローテーション)
清掃(開館前)2名 (4名でローテーション)

<平日の例>

[館長・副館長]

8:45 13:15 16:45 21:15

早 番

遅 番

[スタッフ]

7:30 9:00 13:00 17:00 21:00

2人 清掃	2人	2人	2人
----------	----	----	----

② 勤務時間 ※交代時には、書面による引継ぎを漏れなく行い、運営状況の共有化を徹底します。

館長・副館長	早番・遅番のローテーション勤務 (週2日指定休)	早番/8時45分～16時45分 (日曜・祝日のみ 8時45分～17時15分) 遅番/13時15分～21時15分
スタッフ	4時間単位での勤務	午前/9時～13時 午後/13時～17時 夜間/17時～21時
清掃スタッフ	1時間30分勤務	午前/7時30分～9時

③ 業務内容及び必要な職務能力

職 種	業 務 内 容	必要な職務能力
館 長	<ul style="list-style-type: none"> * 管理運営の総括責任者 (施設の防火管理者) ・ 職員の指導監督・利用者団体調整 ・ 区役所及び地域との協議調整 ・ 事業計画、予算管理、等 	地域活動の支援に熱心で、統率力・調整能力があり、利用者から信頼される誠実な人柄であること。 また、自治会町内会等地域組織や区役所との連携ができる。
副館長	<ul style="list-style-type: none"> * 館長の補佐 (館長不在時の代行) ・ お客様ご意見対応 ・ スタッフ指導 ・ 経理業務 (利用料金・庶務等) ・ 自主事業の企画実施、広報、統計 等 	来館者に気配りができ、気持ちよく利用していただく接遇能力があること。スタッフを適切に指導できる。 事業運営の企画能力があり、利用者のニーズを的確に把握する事ができる。
スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受付業務 (案内、物品貸出、図書貸出 等) ・ 館内清掃、巡回 ・ お客様対応、等 	地域性を考慮し、館の近隣の居住者を積極的に採用します。 明るく・誠実・迅速な対応ができる。 利用者が快適に過ごせる環境づくりが出来る。それに伴い、教育・福祉などの資格・経験についても考慮しています。
清掃スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開館前清掃 	
スタッフについては、地元雇用を推進し、スキルアップを図るとともに、「多様な働き方」へのニーズに応えるなど、地域の活性化に貢献していきます。		

③ 支援協会事務局によるバックアップ体制

常に、栄区役所・区内施設・関係機関との連携、調整、情報交換を行い、各館の円滑な運営を支え、業務を統括します。現在のこの体制を堅持して、安定的な管理運営を継続していきます。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

① 個人情報の保護とその他の法令順守に関する体制について

「個人情報保護法」「横浜市個人情報の保護に関する条例」「さかえ区民活動支援協会個人情報保護方針(プライバシーポリシー)」などを順守し、適切に対処します。

個人情報の保護を支援協会の責務とし、その取扱いについては個人情報資料の厳正な保管(業務終了後に必ず施錠)・散逸防止を図ります。

また、写真の利用時には必ず関係者の了解を得るなど、トラブル防止を図ります。

お客様の個人情報の収集は必要最小限にとどめ、二次使用は一切行わず、団体が登録を取り消した場合は、その段階で情報は廃棄します。

これらの考え方を、「全体研修会(年2回)」や「新規採用者研修(3月)」を通じて全職員に対し周知徹底します。

「個人情報保護方針」を館内に掲示して、お客様のご理解とご協力をお願いするとともに、常に、職員全員が意識して個人情報を取扱うよう徹底していきます。

② 職員の研修計画について

多様化するニーズに適切に対応するために、職員一人一人の能力向上は勿論のこと、お客様サービスを第一に徹することが求められています。そこで、サービス向上とスキルアップを図るため、

スタッフ全員が「サービス接遇検定の取得」を目指します。

さらに、窓口業務では、個人情報保護、利用許可等、常にコンプライアンスを意識して公平公正な対応ができることが必要不可欠です。

「サービス接遇検定の取得」制度

平成27年度から希望する職員全員に対して、支援協会が受験料・テキスト代等を負担し団体受験する制度を新設

こうした視点に立ち、地区センターでは職場研修(OJT)を基本に、下記の研修を実施します。

館内集合研修	地区センターの職員を対象に、個人情報保護や人権及び日常業務の進め方の確認、検討事案への対応等について、研修を行います。	
スキルアップ研修	館長・副館長が中心となり、お客様サービス向上や職員のスキルアップを図るため、職場内研修(OJT)で話し合いを継続実施します。	年3回 (休館日に実施)
サービス接遇検定	スタッフ全員がサービス接遇検定の取得を目指します。 ※サービス接遇検定(実務検定協会主催、文部科学省後援)	受験年2回
防災研修 (防災避難訓練)	消防署より講師を招いて訓練を実施し、緊急対応・AED機器の取扱い等を確認し、万全の体制を整えます。	年3回
新規採用者研修	新人職員を対象に、業務内容・接遇・危機管理・個人情報保護・人権啓発研修等を実施し、4月からの業務に備えます。	3月 (7日程度)
全体研修会	協会の全職員に対し、個人情報保護・接遇・サービス向上・人権・事故防止、区事業等の研修を行い、お客様が安全・安心・快適に利用できる施設運営に活かします。	年2回
館長会議	事務局及び全館長の業務情報の共有化を図ります。 事務処理の効率化・運営上の課題等について意見交換を実施します。	年12回 (月例)
副館長会議	課題検討や情報交換を行い、事務処理の効率化・質的向上を図ります。	年4回程度
外部団体研修	区民活動センター主催研修、ハマふれんど主催スキルアップ研修、など	随時参加

その他、横浜市が開催する「生涯学習支援講座」「施設管理研修」等へ積極的に出席して、知識の習得に努め、施設運営に反映させます。

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

ウ 緊急時の体制と対応計画

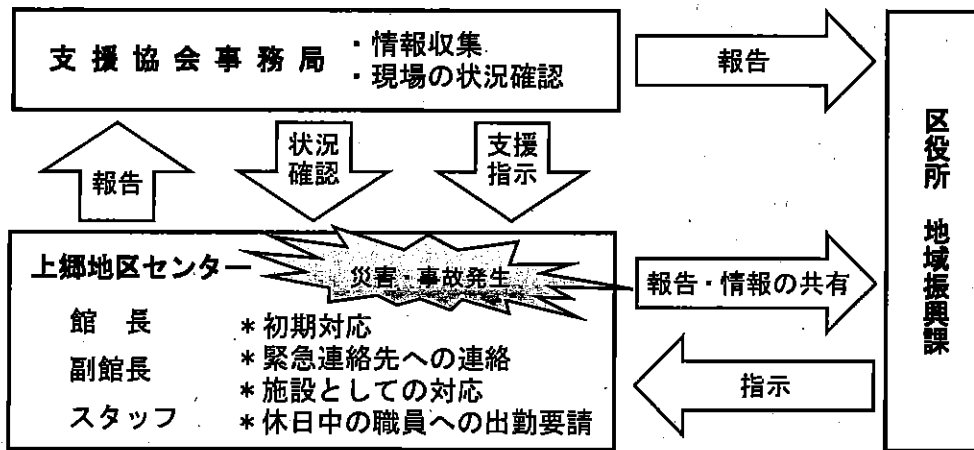
お客様が常に安心・安全・快適に地区センターをご利用できるよう、緊急時に備えて万全の態勢を整えます。災害時には、二度の大震災の教訓を踏まえ、来館者等の安全を第一に行動します。

① 緊急時の体制

「緊急時対応マニュアル」を整備し、事故・災害・犯罪・急病等いざというときに的確な措置がとれる体制を整えています。

緊急時には直ちに職員一丸となった体制を整え、利用者の安全確保を最優先に、迅速に対応します。館長を責任者として役割分担を明確にした緊急時の体制で利用者の誘導、救済等を速やかに実施します。

また同時に、支援協会事務局と区役所地域振興課に状況を緊急報告します。支援協会事務局は、直ちにサポート体制を取り支援を行います。



② 緊急時の対応計画

1) 地域避難所	区より「地域避難所」としての指定を受けた時は、積極的に対応がとれるよう、常時から職員の役割分担・各部屋の利用計画を立て非常時に備えます。
2) 経験を活かした地震対策	東日本大震災の経験を踏まえ、市内で震度4以上を感知した場合、全館点検を実施し、区役所、事務局へ速やかな状況報告を行います。お客さまの安全な避難誘導に備えます。「緊急時対応マニュアル」を整備し迅速的確に対応できるよう、研修や日常業務を通して職員へ周知徹底します。
3) 風水害対策への対応	ラジオ・テレビ等の防災情報を的確に把握し、お客さまの安全を第一に考え、区役所と調整を図りながら迅速に対応します。
4) 防火管理者の取得	館長は防火管理者の資格を取得し、防災計画、消防計画を作成します。年1回以上の防災訓練を実施します。館長は、防火のプロとして管理します。
5) 「Wi-Fi」の開放	災害時には、無線LAN「Wi-Fi」を無料開放して、避難者の連絡手段に提供します。
6) 災害型自動販売機	災害対応型自動販売機を常置します。
7) 施設賠償責任保険	万が一に備え、施設賠償責任保険に加入しています。

③ 未然防止・予防対策

* 防犯・防災、事故防止等のマニュアルに基づき、避難誘導、救命救急措置、初期消火、関係機関への通報等緊急時の対応の仕方を全職員に徹底し、事故の未然防止・被害の拡大防止に努めます。

* 防災、防犯関係機器の日常点検並びに専門業者による定期点検を実施
(誘導灯、消火栓、避難経路の障害物、出入口・書庫等の施錠確認)

* 施設の安全管理及び衛生管理
(雨天時の床の水拭き取り、照明器具の取り替え、感染症流行時の消毒液設置)

* 近隣の交番や消防出張所、小・中学校との連携を日常的に行うことにより、緊急事態が発生した場合は速やかに通報対応するとともに、未然防止・早期解決できる対策を行います。

(4) 施設の運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

上郷地区センターは、オープン以来9年を経て「地域になくってはならない施設」となっています。これまで、上郷東・上郷西両地区の方々と常に連携し、一貫して「地域の自主的な活動や相互交流を深めるコミュニティ醸成の場」として積極的に地域交流・活動に関わってきた結果です。

① 地域と連携した地域交流・支援活動の促進

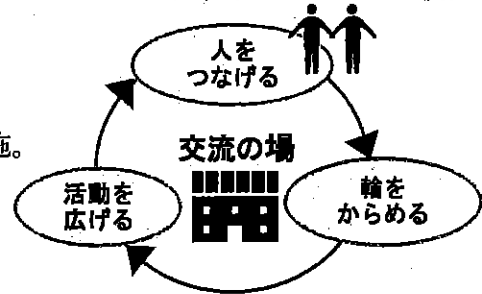
地元町内会自治会をはじめとした関係団体と連携したイベントを実施します。
(スポーツ大会・お祭等)

地区センターを拠点とする、地域住民が自主的に活動するスポーツ・文化サークル等への積極的な支援を行います。

② 自主事業の推進

地域の皆さんの相互交流・地域交流を活発にするため、利用者のニーズを把握した多種多様な「自主事業」を実施。

同じ趣味・目的を持った利用者のサークル化を支援し、「元気に活気のあるまちづくり」に貢献します。



③ 公の施設とした公平な運営と情報発信・収集

施設利用や自主事業の実施にあたっては公平公正な対応をします。
また、市の広報など様々な情報の発信と収集をする場としてのサービスを向上させます。

④ 安心して快適に利用できる施設運営

幼児から高齢者まで、気軽に誰もが安心して安全・快適に利用できる施設運営を行います。

イ 利用促進策

現 状	利用者は平成26年度94,675人、稼働率70.9%と、5年前に比べ約13,500人、7.5%増加しています。さらにお客様満足度の向上を目指し、より充実したサービスを提供するとともに、地元の方々から親しまれる地区センターとなるように努めます。 また、新規利用者の拡大を図り、10万人以上の利用を目指しています。
--------	--

利 用 促 進 メ ニ ュ ー	<p>① お客様満足度の向上</p> <p>地区センター委員会や利用者会議及び各種サークル・団体等の意見や要望など、地域やお客様のニーズを反映した取組みを進め、お客様満足度の向上をはかります。 (窓口対応や予約方法の改善、必需品の整備、図書購入、アンケート等)</p> <p>② 「心のこもった」受付対応</p> <p>窓口スタッフは、お客様の立場に立った「心のこもった」接遇を心がけます。閉館時には全員でお客様をお迎えし、常に挨拶と笑顔を忘れません。</p> <p>③ 「運営ボランティア登録制度」の新設</p> <p>ボランティア(シニアや中高生)の参加機会の拡大 昔の経験・特技を活かせるボランティア活動を企画・実施します。 ・教育ボラ(小学生の為の寺子屋上郷)・修理ボラ・Cafeボラ</p> <p>④ SNSの活用による、Web広報の強化 (Facebook・Twitter等)</p> <p>ホームページを更に充実・便利に見やすくします。 Twitterを活用したリアルタイムな情報(駐車場・空き室・新着図書等)を逸早くお知らせ。また、新たにFacebookを利用し、館の情報(自主事業、サークル活動の様子等)を提供します。 また、アウトリサーチ活動により、広報の強化を図ります。</p> <p>⑤ 地域ニーズや利用状況に応じた自主事業の企画・実施</p> <p>高齢者が多いという上郷地区の特徴を考慮した「元気のシニア世代の活動の場」を提供します。社会参加を支援する「生涯学習」や「地域貢献」できる事業を、積極的に盛り込みます。</p> <p>⑥ 清潔な施設の保持</p> <p>施設を綺麗で最良な状態に保てるよう、各室の整理整頓・清潔維持に努めます。</p>
--------------------------------------	---

栄区制30周年記念事業を、他の地区センター等と連携して特別企画します。

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について

ウ 利用料金の設定について

① 高い利用率の維持と環境整備

工芸音楽室や体育室・会議室など利用率の高い部屋については、利用料金は現状維持します。さらに良好な環境を維持するよう施設や機材を常に使いやすい状態に維持・管理に努めます。

また、横浜市地区センター利用条例施行規則第7条の規定に基づく横浜市の主催・共催事業や委託・依頼・要請を受けた事業を推進する目的の事業、あるいは高齢者福祉や障害者福祉などの目的に沿った事業を実施するための利用は、優先的に対応します。

こうした団体・活動に対しては、NPO法人の責務として、営利よりも地域やお客様への還元を念頭に、内容により10割または5割の利用料金減免制度を適用していきます。

【利用料金】

室名 (収容人数)		利用時間 (単位;円)		
		3時間	2時間 (日・祝日終業前)	1時間 (延長料金)
体育室	全面利用	1,890	1,260	(630)
	3分の2利用	1,260	840	(420)
	3分の1利用	630	420	(210)
	*3分の1利用に空きがあり、卓球希望がある場合、1台ごとに利用可能 1台130円/3時間			
中会議室	(45人)	1,050	700	(350)
小会議室	(18人)	450	300	(150)
和室	(20人)	750	500	(250)
	2分の1利用	380	250	(130)
料理室	(24人)	料理室2時間単位 760		(380)
工芸音楽室	(16人)	480	320	(160)
音楽室	(36人)	1,140	760	(380)
ミーティングルーム	(15人)	390	260	(130)
※カラオケ使用料		240	160	(80)

*ミーティングルームは、中・高校生、大学生の学習室として、無料で利用が可能です。

*延長利用は、次の時間帯が空室の場合にのみ適用し、1時間ごとに加算します。

② 新しい利用方法の提案・検討

料理室・和室など比較的利用率の低い部屋については、新たな利用方法を提案することで利用率を上げてまいります。

(1) カフェスポットの企画・実施

新たな利用方法として、料理室では料理だけにこだわるのではなく、利用予約の無い時間を利用し、地域の方々が気楽にコーヒー・紅茶を飲みながら、お話や手芸をして楽しい一時を過ごしていただくカフェスポット(工房カフェ・読書カフェ)を企画・実施します。



(2) 料理室における割引料金適用

新たに料理室を「会議室」(水道・ガスを使わないサークル活動)として使用する場合、区と協議して会議室㎡単価(割引料金)の適用を検討します。(英会話教室、手芸教室など)

(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への設定
 オ 利用者サービス向上の取り組み
 カ ニーズ対応費使途について

エ 利用者ニーズの把握と運営への設定

上郷地区センターでは、ご意見箱・アンケート・利用者会議・センター委員会など、さまざまな機会を設けて、お客様の声を伺っています。このうち、毎年2回の「お客様アンケート」では、積極的にお客様の生の声を聴き取り、お声を反映し改善をしてきました。今後も定期的に、要望（ニーズ）を把握して、新しい事業を展開していくことで利用促進につなげていきます。

《お客様の要望から新たな事業へ（実施例）》

【ご要望】

* 近所に気軽に集えて
お茶が飲める場所が欲しい



どなたでも気軽にお茶が楽しめるカフェを開設します。（工房カフェ・読書カフェ等）

* 図書コーナーに
新しい本を入れて欲しい



受賞作品など話題の本を優先的に購入します。
リクエストを元に、ニーズの高い本を購入します。
身近な「ご近所図書館」として横浜市の「読書活動の推進」に貢献します。

【新しい事業】

新しい事業については、お客様の自主性を重んじつつ、立ち上げ・活動を支援することによりサークル化を推進していきます。これらを支援することにより、上郷地区センターを定期的に利用していただき、更なる利用促進にもつなげます。

オ 利用者サービス向上の取り組み

① 来館者への挨拶と お客様の立場に立った対応	スタッフ全員がサービス接遇検定の取得にチャレンジし、心のこもった接遇によりお客様満足度100%を目指します。
② 「ご近所図書館」 として蔵書充実	・貸出冊数を5年計画で倍増させます。（現在1,000冊⇒2,000冊） ・蔵書は5年間で1.6倍にします。（現在6,100冊⇒10,000冊） ・栄図書館との図書取次サービスの導入を検討していきます。
③ 小中学生の 「寺子屋かみごう」の実施	地域のシニア教育ボランティアにより、小中学生の「寺子屋かみごう」で学習支援します。（地域住民との交流）
④ 全会議室に インターネット環境の整備	利用者からの要望が強いインターネット環境を、全会議室に整備します。自主事業やサークル活動の幅も広がります。
⑤ 昼食時間帯に パン等の販売開始	館周辺にコンビニ等が無い場合、パン等の販売要望があります。この要望に応えるため、周辺福祉施設・作業所と連携してパン等の販売を開始します。
⑥ 「常設ギャラリー」の新設	絵画・工芸サークルの作品を展示できる「常設ギャラリー」を新設します。サークル活動発表・紹介や近隣の幼稚園・小学校の園児・生徒さんの絵も飾り親しみやすい館を演出します。また、「東京オリンピックコーナー(カウントダウン表示)」など、大型イベント時にも、地域をつなげ皆で楽しめるようなアイデア利用のために活用します。
⑦ 「一時託児サービス」の検討	子育て世代の参加機会促進のため、自主事業や館主催のイベントへの参加者を対象に「一時託児サービス」を検討します。
⑧ ペット関連講座の企画	区福祉保健センター等と連携して、「ペットのしつけ方教室」（主に、高齢者向け）を企画します。
⑨ 出張広報、出前アンケート (アウトリーチ)等の展開	新規のお客様を掘り起こすため、区民まつり・駅広場イベント・ケアプラまつり等への出前広報等を行うとともに、当館で活動するサークルのアウトリーチ活動を積極的に支援します。
⑩ 営業時間の延長	お客様の声を確認し、日曜・祝日の1時間延長を検討します。

カ ニーズ対応費使途について

お客様の利便性・快適性の向上につながるよう使用します。ご意見箱や、日々窓口に寄せられる要望に柔軟に対応し、お客さまにとって利用しやすい館にするため執行します。具体的には、団体の活性化や部屋の利便性を高める為の備品、地区センターまつり等、災害時の対策として防災備品の購入、季節毎の行事（花火大会、餅つき大会等）の備品購入などにも使用します。

《主な購入品》図書、卓球台、バスケットゴール、バスケットボール、折り畳み会議テーブル(座卓兼用)など

(4) 施設の運営計画

キ 本市の重要施策に対する取組み

キ 本市の重要施策に対する取組み

上郷地区センターは、横浜市中期4か年計画及び、よこはま笑顔プランに掲げられた施策や栄区運営方針、セーフコミュニティ活動推進計画を、自主事業や館の運営に取り入れ、市区の施策に沿った事業を計画的に進めます。

1. 子育てを自主事業で応援します

子供達が、身近な地域で自然環境を体験・学習・交流を通じ、心身ともに健やかに成長できるよう「子育て相談(毎週)」「地域育児教室(毎月)」「お誕生学習会(年6回)」等の子育て支援活動を行っています。プレイルームには、乳児用の「ロッキング・ナッパー」を設置しました。

また、11月には、子どもが主役の「かみごう☆子どもキラキラフェスタ」を開催し、世代間交流を積極的に行っています。また、子育て世代の参加促進のため「一時託児サービス」を検討します。

2. シニアパワーの発揮を促します

高齢化率の高い上郷地区は、知識と技能の高い方々がたくさんおられます。そういったシニアの方々が活躍する「活力ある地域社会」の拠点となるよう活動を支援していきます。

新たに企画運営の「ボランティア登録制度」を創設し、シニアの社会参加機会を拡大します。

社会福祉協議会の実施する「高齢者昼食会」を全面的に支援し、一人暮らし高齢者の方々の地域参加・交流、見守りの場とします。周辺地域ケアプラザの健康づくり事業と積極的に連携します。

3. 370万人の健康づくり事業とタイアップします

「健康寿命日本一」を目指した健康づくりに協力し、窓口に「よこはまウォーキングポイント」の読取機を設置しました。万歩計機器の初期設定など、お客様のご要望に対応しています。

また、周辺地域ケアプラザ・ウォーキングサークルと連携し、気軽に参加できる「ポールウォーキング教室」を開催しています。区内施設と共催で「栄区制30周年施設めぐりウォークラリー」を特別企画します。

今後も、「よこはま健康スタンプラリー」「シニアボランティアポイント」対象事業に積極的にノミネートします。

4. 栄区セーフコミュニティ事業と連携します

当地区センターの自主事業は、セーフコミュニティに関連して展開していきます。子育て支援、健康づくり、安全な環境づくりなど、7つのテーマに関連した教室や講座を開催します。

また、スタッフが子ども達や高齢者に挨拶をはじめ、積極的に声掛けをすることで「地域での見守り活動」などに繋げていきます。



セーフティーキッズ栄区
「火事で煙が充満したらどうする？」

5. 栄区読書活動推進計画に沿った事業を推進します

地域の読書活動を活性化させるため、栄図書館などと積極的に連携します。情報共有を進め、区民の読書環境の充実を進めていきます。

また、「読書の日」「読書活動推進月間」等を区の取組みとも連携して読書活動の拡大を図ります。蔵書数を大幅に増やし、お客様の読書環境を充実させます。

当館独自に、子供達の読書意欲を促すため、読書通帳「ご褒美シール」の提供を始めました。

6. 緑の保全と創出事業との協働及び環境への配慮を促します

引続き「緑のカーテン」を実施するとともに、自主事業において「横浜みどりアップ計画」に沿った事業を進めていきます。また、ヨコハマ3R夢(スリム)プランに基づく3R行動を、地域と連携して実践していきます。区と連携して「らくらく省エネ講座」を開催しています。

7. 館の運営面で市の施策とタイアップします

①人権尊重を基本に据えた館の運営

年齢、性別、障害などに関わりなく、全てのお客様に対して平等に接する事がサービスの基本であると考え、人権尊重を最優先した館の運営を行います。

人権については、年2回以上の研修を実施しています。

②情報公開、個人情報の保護

お客様が必要とする情報を可能な限り公開するとともに、個人情報の保護についても、法令及び支援協会の個人情報保護方針(プライバシーポリシー)に沿って適切に対応します。

③市内中小企業への優先発注

横浜市中小企業振興基本条例にそって、近隣の市内中小業者に優先発注します。

④公共施設の保全・更新

安全で快適にご利用いただくため、きめ細かい日常点検を行い、同時に、ご利用されるお客様の目線から発せられる声をいち早く捉え、改良・修繕に繋げる事が重要と考え実践していきます。

(5) 自主事業計画

【自主事業の考え方】

地区センターは子供から高齢者まで、地域住民がスポーツ・文化活動を通して地域の交流を深め、より良い地域社会を築くために設置された施設です。

この施設を多くの地域の方々に活用していただくキッカケとして、「楽しく一緒に！」参加できる自主事業を実施します。

栄区と地域が推進する安心・安全なまちづくりを目指した「セーフコミュニティ」にも対応した講座や、「地域力」「地域特性」「自然」3つのコンセプトを基にした自主事業を展開していきます。



【実現性】

46事業67講座を計画し、一般利用者が無理なく受講できるよう実施します。

また、館全体の稼働率が70%を超えるため、使用頻度の高い時間帯・部屋の利用を避けることで、通常利用される団体の活動の妨げにならないよう配慮し、運営計画します。

→空き部屋を臨時利用する「工房Café・読書Café」を自主事業とは別途、運営します。

→午後の時間帯、和室・料理室などの比較的利用率の低い部屋を利用します。

【広報】

幅広い年齢層に周知できるよう、広報紙やインターネット媒体を積極的に使用します。
広報・ポスター・HP・SNS (Facebook 他) の利用

《栄区制30周年記念特別企画》

他の地区センターなどと連携した栄区全体を巻き込んだ事業を特別企画します。

施設めぐりウォークラリー

栄区ふるさと検定

3館対抗スポーツ大会(卓球・バドミントン)

【独自の取り組み】

* 上郷☆子どもキラキラフェスタ → 「地域で育てる子供たち」をコンセプトに、地元子供会など地域で活動する団体と協力(約2,100人参加)
(地域力の向上・魅力づくり)

* 上郷地区センターまつり → 活動団体の発表の場を提供(約4,600人参加/2日間)
(活動の活性化)

* 空き部屋を利用したカフェ → 空き部屋の利用、自主事業よりも気軽に集える場所の提供
(工房Café・読書Café・茶話会・歌会など)

* 子育て世代応援 → 館主催の自主事業・イベント時の「一時託児サービス」

(6) 施設の維持管理計画

上郷地区センターは、利用されるお客様が常に快適で安心して利用できることを第一に、計画性ときめ細かい配慮で維持管理を行います。

具体的には「予防保全」を念頭に、P(計画)⇒D(対策実施)⇒C(点検・調査)⇒A(見直し)のサイクルによって館の長寿命化を図っています。

また、維持管理にあたっては経費節減、効率化に努めています。

① 利用者の安全確保、長寿命化のための計画的な修繕の実施例

当地区センターには、空調機が32台あります。経年劣化のため、ススが出たり、空調の効きが悪い等の苦情が寄せられていたことから、26年度から計画的に全空調機をオーバーホール(薬剤洗浄)しました。利用者の皆さまが快適な環境で利用できるよう、長寿命化を進めております。

② 職員の意識が育む「いつまでも綺麗な地区センター」

いつまでも「キレイな地区センター」にしていくには、職員全員が「キレイにしよう」という意識を常に持って行動することが必要です。

当地区センターでは「CS向上・上郷地区センター行動計画(いつも綺麗な上郷地区センター)」を作成して、職員一人一人が、勤務時間の中で曜日毎に決められた場所の清掃を行っています。

また、机・椅子や什器類などの点検清掃については、月1回の休館日に数名のスタッフが出動して点検清掃を行っています。

③ 職員は身近な工務店

利用者が快適で使いやすい状態を保つこと、安全に使用できることを基本に修繕費を効果的に支出します。軽微な小破修繕については、職員自らの手による補修を行っています。そのノウハウを蓄積して「素早い補修」を心がけながら経費節減に努めています。

④ 緑と花に囲まれた地区センター

当地区センターの外構植栽は、四季折々の草花が咲いていて、来館者の目を楽しませています。これは自主事業から発足した「グリーンクラブ」に協力をお願いしています。

同クラブは、地元の方々約30名の会員で、毎週水曜日に館の周囲の草花の手入れをしていただいています。



平成26年度の施設の主な維持管理実績

項目	業務	内容	実施状況
電気設備	空調機及び冷暖房機器保守点検	フィルター及び空調ファン清掃	年4回実施
	電気工作物保安点検	自動ドア	年4回実施
設備	ウオータークーラー水質点検	水質点検	年1回実施
建物等	消防設備点検	非常灯等定期点検	年2回実施
	昇降機点検	保守点検	年12回実施
清掃等	日常清掃	パブリックスペースは委託、各部屋及び事務所は直営で実施	毎日実施
	定期清掃	各部屋及び事務所の床清掃(洗浄、ワックス) ガラス清掃	床清掃は年12回、 ガラス清掃は年6回
保安関係	施錠、防火管理	部屋利用終了時、及び終業時に常勤職員・スタッフによるダブルチェック	毎日実施

(7) 収支計画 (収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について

ア 収入計画の考え方について

指定管理料に頼りすぎることのないよう収入増に努めます。

各部屋の稼働率向上による利用料金収入増、維持管理にかかるコスト削減、自主事業参加費の受益者負担、自動販売機・印刷機等の設置による自主財源の確保により、安定した収入を確保して、利用者サービスの向上に還元します。

① 稼働率の向上による利用料金の増収

お客様満足度の向上に努め、リピート客の増加による稼働率向上の好循環につなげます。

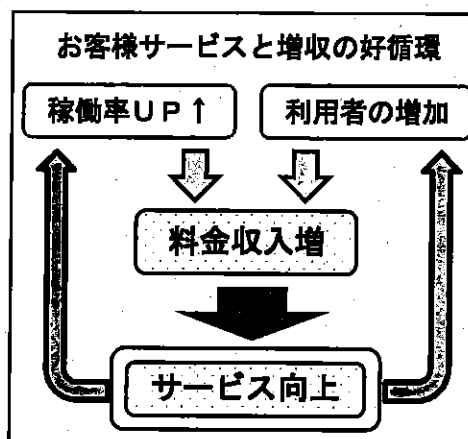
② 自主事業の参加者増と受益者負担による増収

魅力ある自主事業の企画・広報 → 参加者増と同時に、内容に応じた受益者負担をお願いします。

③ 新たな収入源を確保

区内の演劇や音楽公演等、友好団体が主催するイベントの入場券販売に協力し、販売手数料収入とします。

自動販売機のメニューを増設することなどにより増収に繋がります。



イ 増収策について

① 稼働率アップによる利用料金収入の増収

26年度の稼働率は70・9%となり、市内でもトップクラスを維持しています。これに満足することなく、各部屋の稼働率をさらに向上させて増収を図ります。

*和室の稼働率は、現在約40%ですが、畳上のテーブル・椅子使用により使いやすさをさらにPRして、稼働率50%を目指します。

*料理室の稼働率は、現在約30%ですが、工房カフェやふれあいランチの行うとともに、料理室を使う自主事業を増加させ、そこから生まれるグループを育成していくことにより稼働率40%を目指します。

*公会堂、スポーツセンターや図書館などで、アウトリーチ(出張)広報を行い、自主事業等の参加者増を目指します。

*夏季の「クールシェア」&冬季の「ウォームシェア」実施によるお客様の増加を図り、増収に繋がります。

② 福祉施設・作業所によるパン・お菓子販売

利用者のニーズに応え、昼食時間帯を中心に福祉施設・作業所と連携し、パン・お菓子等の軽食を販売し、利用率アップ、増収に繋がります。

③ スポンサーシップの実現

現在、当地区センターのホームページのアクセス数は、年間約14,000件に上ります。ホームページバナーに広告掲載の募集を行い、増収に繋がります。

(7) 収支計画(収入計画)

ウ 支出計画の考え方について

① 基本的な考え方

NPO法人の設立主旨を常に念頭に、営利よりもお客さまサービスの向上など、お客さまへの還元を第一に効果的に支出し、地区センターの設置目的である利用者の相互交流・地域交流が活発に行われるようなサービスを提供することが使命と考え、支援協会の「経理規定」にしたがって適切に予算執行を行います。

また、利用者の安全・安心に配慮し、これに関する経費については最優先に支出して、最善の対応をします。

以下のとおり、メリハリのきいた予算執行を行うとともに、増収分は、サービス向上や記念事業などで、お客様に還元していきます。

ア 魅力ある自主事業の企画・実施

魅力ある自主事業を実施する事業費には、重点的な支出を配分します。

イ 利用者サービスに関する支出

利用者から要望のある備品や図書等は、適切に購入するように努めます。

ウ 利用者の安全・安心に関する経費を優先

お客様が快適で使いやすい状態を保つこと、安全に使用できることを基本に、修繕費を効果的に支出します。

栄区制30周年などの記念事業に対し、予備費(支援協会)から追加で増額します。

26年度は、全ての空調機のオーバーホールを実施して、お客様から好評を得ています。

② ランニングコストの効率的執行による経費節減

ア 人件費のコストの抑制

サービス低下とにならないよう配慮しながら人件費・管理費等の固定経費の増加を抑えて健全経営を行います。センターまつりや自主事業などの大規模なイベントでは、通常の勤務体制でスタッフが連携し能率的・計画的に準備を進めることで、人件費の抑制を図ります。

イ 光熱水費の削減

(ア) 電気料金削減のため、東京電力から新電力会社への契約変更を検討します。

(イ) 長時間使用するスペースの照明のLED化を進めます。(ロビー・ホール・事務室等)

(ウ) 館内温度の適正管理・不要な照明のスイッチをこまめに切るなど節電に努めます。

特に、計画的な電気使用料金の縮減に取り組みます。効果的な箇所には、人感センサースイッチを取り付けます。

(エ) 夏の冷房電気料金を節減するために、南側の窓にゴーヤと朝顔を植え「緑のカーテン」づくりを継続し、冷房効果を高めます。

③ さらに経費節減に取り組みます

消耗品・事務用品等の在庫管理の適正化を図ります。裏紙利用や旅費節減のため徒歩・自転車利用を考慮するとともに、職員が対応可能な修繕を自ら行います。

計画的な維持管理により総経費の増加を抑え、無理のない増収策と経費節減の工夫により、指定管理料の上限額を3%以上削減します。

また、余剰金が生じた場合には、当NPO法人の責務として、お客様や地域の皆様に還元してまいります。

上郷地区センター自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

1 地域特性に係る事業

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【スポーツ・健康】 健康ポールウォーキング	一般 20 500	22,000	12,000	10,000	6,000	10,000	6,000
【スポーツ・健康】 社交ダンスパーティー	一般 90 120	26,000	15,200	10,800	18,000	8,000	0
【スポーツ・健康】NEW 夏休みバスケ3オン3大会	小中高生 50 0	14,000	14,000	0	6,000	5,000	3,000
【子育て支援】母の日 素敵なママに女優ミラーをプ レゼント	小学生 15 100	16,000	14,500	1,500	6,000	8,000	2,000
【スポーツ・健康】 苦手種目にTRY 鉄棒・マット・跳び箱	小学生 20 100	51,000	49,000	2,000	47,000	2,000	2,000
【工芸・生活】 パステル画に挑戦 ～簡単に優しい絵ができる～	一般 20 300	16,000	10,000	6,000	6,000	8,000	2,000
【三世代交流】 紙飛行機を飛ばそう	子ども・保護者 20 0	12,500	12,500	0	9,000	2,500	1,000
【国際交流】 健康に良い韓国料理 ～夏バテ対策～(全2回)	一般 30 500	25,000	10,000	15,000	12,000	10,000	3,000
【スポーツ・健康】NEW 親子卓球大会	子ども・保護者 50 0	14,000	14,000	0	6,000	5,000	3,000
【まちづくり・福祉】 子育て応援連携事業 (共催:上郷おやこのひろば)	親子 40 0	6,000	6,000	0	6,000	0	0
【IT】 初心者のデジタルカメラ講座 (全3回)	一般 16 300	22,800	18,000	4,800	18,000	4,800	0
【工芸・生活】 陶芸教室～キャンドルスタンド～ (全2回)	一般 15 300	17,500	13,000	4,500	12,000	4,500	1,000
【料理】 食事パン作り ～家でできるレシピ～	一般 15 500	16,500	9,000	7,500	9,000	7,500	0
【世代間交流事業】NEW ハッピーハロウィンバルーンアート	親子 30 0	10,000	10,000	0	9,000	0	1,000
【子育て支援】 パパも一緒!おはなしのもり	親子 20 0	10,000	10,000	0	9,000	1,000	0

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【料理】 クリスマスお菓子づくり ～シュトーレン～	一般	17,800	10,300	7,500	6,000	7,500	4,300
	15						
	500						
【スポーツ・健康】 セルフリンパマッサージ(全2回) ～自分の健康は自分で守ろう	一般	16,000	12,000	4,000	12,000	4,000	0
	40						
	100						
【高齢者支援】NEW 税務相談会(2回)	一般	18,000	18,000	0	18,000	0	0
	50						
	0						
小計		331,100	257,500	73,600	215,000	87,800	28,300

2 地域力に係る事業

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【地域交流】NEW 魚のさばきかた ～魚屋店主による実技指導	一般	24,000	19,500	4,500	12,000	10,000	2,000
	15						
	300						
【地域交流】NEW 地元シェフによる料理教室 ～地元野菜を使った美味しい料理～	一般	23,000	15,500	7,500	6,000	15,000	2,000
	15						
	500						
【子育て支援】NEW 寺子屋かみごう ～地区センターで勉強しよう～	小学生	12,000	12,000	0	12,000	0	0
	20						
	0						
【音楽・文化】 上郷フルートコンサート ～極上の音で心のリフレッシュ～	一般	49,000	24,000	25,000	24,000	25,000	0
	50						
	500						
【子育て支援】 和の文化を体験しよう こども茶道教室(全2回)	小学生	18,000	14,000	4,000	12,000	6,000	0
	20						
	200						
【子育て支援】 敬老の日 デコパージュの メガネケース	小学生	19,000	16,000	3,000	9,000	9,000	1,000
	15						
	200						
【まちづくり・福祉】 地元企業共催事業(協力:㈱ ファンケル)	一般	0	0	0	0	0	0
	30						
	0						
【子育て支援】 ☆クリスマスのお楽しみ☆ アドベントカレンダーを作 ろう!	小学生	18,000	14,800	3,200	9,000	8,000	1,000
	16						
	200						
【音楽・文化】 X'masロビーコンサート	一般	40,000	40,000	0	40,000	0	0
	150						
	0						
【IT】 パソコンで写真を整理しよう (全4回)	一般	27,300	21,300	6,000	24,000	3,300	0
	15						
	400						
【料理】 陰陽調和料理＝重ね煮 簡単に手早くできる知恵料理	一般	14,000	6,500	7,500	6,000	6,000	2,000
	15						
	500						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【料理】 みんなで作ろう趣味噌 (全2回)	一般 24 400	31,600	22,000	9,600	18,000	9,600	4,000
【料理】 コーヒーの美味しい淹れ方	一般 20 350	22,000	15,000	7,000	15,000	7,000	0
【工芸・生活】 頑張るママのお助け講座 新入学児童の手提げ作り	一般 10 300	7,000	4,000	3,000	6,000	0	1,000
【地域交流】NEW ペットしつけ方教室(全2回)	一般 25 500	25,000	12,500	12,500	18,000	5,000	2,000
【まちづくり・福祉】 福祉連携事業(歌声喫茶、医 療講座、子育て相談)	一般 20 0	8,000	8,000	0	7,000	0	1,000
【まちづくり・福祉】 利用団体PRサークルウィーク	一般 100 0	22,000	22,000	0	18,000	4,000	0
【栄区制30周年記念特別企画】NEW 栄区ふるさと検定	自由 200 0					協会予備費充当	
【栄区制30周年記念特別企画】NEW 施設めぐりウォークラリー	自由 200 0					協会予備費充当	
【栄区制30周年記念特別企画】NEW 3館(上郷・本郷・豊田) 対抗スポーツ大会 (卓球大会・バトミントン大会)	自由 300 0					協会予備費充当	
小計		359,900	267,100	92,800	236,000	107,900	16,000

3 自然に係る事業


事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【環境・園芸】 ゴーヤカーテンづくりに挑戦 ~どんな効果があるのか知ろう!~	一般 20 100	5,000	3,000	2,000	0	4,000	1,000
【環境・園芸】 上郷自然教室(ホテル) ホテル観賞のタベ	親子 20 200	20,000	16,000	4,000	12,000	6,000	2,000
【子育て支援】 浴衣を着て花火のタベ	親子 15 0	16,000	16,000	0	0	15,000	1,000
【子育て支援】 夏休み木工教室	子ども・保護者 20 0	12,000	12,000	0	9,000	2,000	1,000


事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【環境・園芸】 苔玉づくり ～家の中のグリーン～	一般	21,000	17,000	4,000	9,000	9,000	3,000
	20						
	200						
【環境】 地域を歩いて自然マップを作ろう	小学生	18,000	15,600	2,400	9,000	8,000	1,000
	12						
	200						
【子育て支援】 野菜の収穫とピザ作り	幼児・保護者	8,000	8,000	0	6,000	1,000	1,000
	15						
	0						
【子育て支援】 美味しい野菜ケーキを作ろう	小学生	15,000	12,800	2,200	6,000	8,000	1,000
	11						
	200						
小計		115,000	100,400	14,600	51,000	53,000	11,000
合計		806,000	625,000	181,000	502,000	248,700	55,300


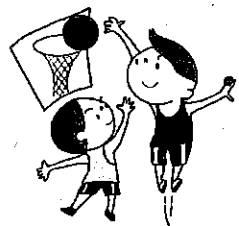
上郷地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

1 地域特性に係る事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】	<目的>	年 4回
健康ポール ウォーキング 	ポールウォーキングをとおして健康な体を保持します。	
	<内容>	
	【実習】それぞれの体力に合わせてポールウォーキングを行います。	



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】	<目的>	5月 1回
社交ダンス パーティー 	上郷地区センターを利用している社交ダンスサークルを主体に発表と交流の場を提供。[発表会・仲間づくり・交流]	
	<内容>	
	【発表】サークル・講師のデモンストレーション フリーダンスタイムを設け、色々な方と踊ります。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】NEW	<目的>	8月 1回
夏休みバスケ 3オン3大会 	子供たちの中で人気が上がっているバスケットボールですが、この大会を通してバスケットボールの魅力を上げます。	
	<内容>	
	【競技】バスケットボールを通して1日楽しみながらバスケットボール大会を行います。	



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	5月 1回
母の日 素敵なママに 女優ミラーを プレゼント	お母さんに日頃の感謝の気持ちを込めて、手作りのプレゼントを作ります。	
	<内容>	
	【工作】毎日使う鏡に花やレースの装飾をしてプレゼントします。	

上郷地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】	<目的>	
苦手種目にTRY 鉄棒・マット・跳び箱 【体育協会連携事業】 (年4回) 	体育協会との連携により、地域の先生を利用し小学生の 苦手種目克服の機会を作っていく。	年 4回 
	<内容>	
	【実習】鉄棒・マット・跳び箱を練習します。	



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【工芸・生活】	<目的>	
パステル画に挑戦 ～簡単に優しい 絵ができる～	パステル画は安価な材料で優しい雰囲気の絵。 手軽に挑戦できる作品を作ります。[仲間づくり・交流]	6月 1回
	<内容>	
	【講義】パステル画の基本と作品例を見ながら作品を描き ます。 【実習】色の配色を考えハガキサイズの作品を作ります。	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【三世代交流】	<目的>	
紙飛行機を飛ばそう 	紙飛行機作りを通して子供の物づくりの向上を目指しま す。 「遠くへ飛ばしたい」と思う事から作る工夫などを考え行動 する力を養います。	7月 1回 
	<内容>	
	【実習】体育室で紙飛行機を作り、飛ばします。 飛行距離などに応じてメダルを渡します。	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【国際交流】	<目的>	
健康に良い韓国料理 ～夏バテ対策～ (全 2回)	美容・健康に高い評価のある韓国文化を知る。 夏バテに韓国料理で健康維持。	7月 2回
	<内容>	
	【講習】韓国語での挨拶・文化の紹介 【実習】夏バテに良い料理を各班に分かれて作りま す。	

上郷地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】NEW	<目的>	7月 1回 
親子卓球大会 	親子での卓球大会を通じて、親子のきずなと卓球の楽しさを広げます。	
	<内容>	
	【試合】親子でペアを組み試合を行います。優勝チームにはトロフィーを贈呈します。	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	9回 1回
子育て応援連携事業 (共催：上郷おやこのひろば) 	地区センター周辺の子育て事業所との連携。それぞれの地域の親子に安心して外出する機会を設けます。	
	<内容>	
	【実習】親子で体を動かして、リフレッシュします。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【IT】	<目的>	10月 3回 
初心者のデジタルカメラ講座 (全3回) ～操作方法・撮影会・展示～	手軽に使えるデジタルカメラ、撮影のポイントを知ることにより一段上手に写真が撮れるようになります。参加者のレベルを合わせ、カメラを上手にします。	
	<内容>	
	【講義】初心者対象のカメラの初期設定・保存方法など 【実習】外撮影に行き、作品を展示します。	



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【工芸・生活】	<目的>	11月 2回
陶芸教室 ～キャンドルスタンド～ (全2回)	冬に向けて、部屋に彩りを添える工芸品づくりを楽しむ。 [仲間づくり・地域交流]	
	<内容>	
	【実習】キャンドルスタンドを作成 【講評】焼きあがった作品を囲み交流します。	

上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	11月 1回
食事パン作り ～家でできるレシピ ～ 	自宅で作れる食事パン作り、家でも出来るレシピを知る。 [仲間づくり・地域交流]	
	<内容>	
	【実習】食パン等を作ります。	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【世代間交流事業】NEW	<目的>	12月 1回
ハッピーハロウィン バルーンアート	ハロウィンを楽しむ一つとしてバルーンを作り楽しめます。	
	<内容>	
	バルーンを用いて楽しいバルーンアートを作ります。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	12月 1回 
パパも一緒! おはなしのもり 	親子での遊び方を教え、子育てを応援。 また世界的に盛んな読み聞かせを通じ、子供の情操教育を図ります。【読書活動推進】	
	<内容>	
	【実習】親子の時間の大切さを学ぶ。 遊び方(指遊び) 読み聞かせ・パラバルーンなど 親子で楽しむ	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	12月 1回
クリスマスの お菓子づくり ～シュトーレン～	クリスマスに定番のシュトーレン 日持ちするお菓子を作り、クリスマスの楽しみとする	
	<内容>	
	【講義】クリスマスとお菓子の関係を知る 【実習】シュトーレンを作り、ティータイムを実施	


上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

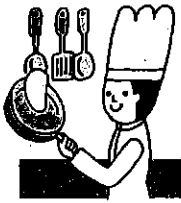
団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】	<目的>	1月 2回
セルフリンパ マッサージ(全2 回) ～自分の健康は 自分で守ろう 	リンパの基本を知り、健康維持に役立てる 自分でできる方法を知る	
	<内容>	
	【講義】リンパの流れ、働きを知り健康な体にします。 【実習】セルフマッサージの方法を体験します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【高齢者支援】NEW	<目的>	1月 2回
税務相談会	区、税務署及び税理士会と連携して各種相談会を開催します。	
	<内容>	
	【講義】確定申告、相続等の身近な相談ごとにお応えします。	


2 地域力に係る事業



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域交流】NEW	<目的>	5月 1回 
魚のさばきかた ～魚屋店主による 実技指導～ 地域の魚屋さんとコラボ	地元商店の再発見と交流 中華街など地元で手に入るお茶など中国に興味を持ってもらいます	
	<内容>	
	【講義】実際の魚によりさばきかたや目利きについて学ぶ	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域交流】NEW	<目的>	5月 1回 
地元シェフによる 料理教室 ～地元野菜を使った 美味しい料理～ 地域のレストランとコラボ	地元レストランの再発見と交流	
	<内容>	
	【講義】地元野菜を使った料理指導と試食会	

上郷地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】NEW	<目的>	毎週 1回
寺子屋かみごう 	小学生を対象として勉強も地区センターで行う習慣をつけてもらいます。	
	<内容>	
	【実習】地域の教育指導ボランティアによる勉強指導を行います。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【音楽・文化】	<目的>	6月 1回 
上郷フルート コンサート 極上の音で心のリフレ ッシュ 	元N響コンサートマスターによる極上の音色を聴くフルート奏者のプロ生演奏を楽しむ。	
	<内容>	
	【公演】クラシック・童謡など、親しみのある曲を演奏 【奏者】近隣在住のフルート奏者の方に出演をお願いします。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】NEW	<目的>	9月 2回
和の文化を体験しよう こども茶道教室 (全2回) 	日本の伝統文化や日常生活に役立つ作法(和室の歩き方・襖の開け閉めなど)を学ぶ。	
	<内容>	
	【講義】茶道の心得を通した行儀作法 【実習】お辞儀・座り方・立ち方・襖の開け閉め・お茶の基本	



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	9月 1回
敬老の日 デコパージュの メガネケース	敬老の日の意味を学習し、社会貢献された高齢者を祝う心を養う。 「ありがとう」の心を込めて祖父母への送り物を作成。	
	<内容>	
	【工作】デコパージュで飾ったメガネケースを作り、プレゼントします。	

上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	9月 1回
地元企業共催事業 (協力: 株式会社ファンケル)	地元企業に協力してもらい、普段聞けない専門的な健康知識を学ぶ。 高齢者が外出したくなるきっかけをつくります。	
	<内容>	
地元の企業とコラボ	【講習】 専門知識を講義 【実習】 体操・メイクなど	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	11月 1回
☆クリスマスのお楽しみ☆アドベントカレンダーを作ろう!	季節の行事にちなんだ作品を作り、手作りの大切さを学ぶ。	
	<内容>	
	【工作】 クリスマスまで毎日一つずつ開ける(中にお菓子が入っている) カレンダーを作成	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【音楽・文化】	<目的>	12月 1回
X'mas ロビーコンサート	地区センターを練習に使用している音楽サークルの発表の場 参加者にアイデアを出してもらい皆で作るイベントとします。	
	<内容>	
	【発表】 クリスマスソングを演奏。参加者のアイデアを実行	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【IT】	<目的>	1月 4回
パソコンで 写真を整理しよう (全4回)	撮り溜めた写真の見方が分からないなどのフォローをする。 印刷して見れるようにします。	
	<内容>	
	【講義】 パソコン操作方法・ソフトの説明 【実習】 各自持ってきたパソコンに写真を取り込み整理します。	


上郷地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	1月 1回
陰陽調和料理＝重ね煮 簡単に手早くできる 知恵料理	冷え対策として、簡単に野菜を美味しく食べる調理方法を学ぶ	
	<内容>	
	【実習】 冷えに効く野菜料理を学ぶ 【実習】 簡単重ね煮を作る。	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	2月 2回
みんなで作ろう 趣味噌 (全2回)	一人では中々挑戦できない味噌作り。 我が家の味と言われる味噌を皆で一緒に作ることで楽しむ。	
	<内容>	
	【実習】 味噌作り・今後の手入れ方法を学ぶ	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	3月 1回
コーヒーの 美味しい淹れ方 	美味しい淹れ方を教わり、楽しいアフタヌーンティータイムを設ける。[仲間づくり・地域交流]	
	<内容>	
	【講義】 コーヒーの歴史・種類を学ぶ 【実習】 美味しいコーヒーを淹れ、お菓子と共に茶話会	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【工芸・生活】	<目的>	3月 1回 
頑張るママの お助け講座 新入学児童の 手提げ作り	新入学園児の準備品のバック製作と一緒に短期集中で仕上げる。 ママ友の交流の場としても活用。	
	<内容>	
	【実習】 規定バックの製作工程を講義、持ってきた材料で仕上げます。	

上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域交流】NEW	<目的>	3月 2回 
ペットの しつけ方教室(全2 回)	各家庭でお困りのペットのしつけ、解決します。	
	<内容> 【講義】狂犬病など予防注射の大切さ、噛みぐせ、歯槽膿漏の防ぎ方などを、指導員から教わります。	



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	年 3回
福祉連携事業 (野七里地域ケアプラザ)	地域ケアプラザと連携をとり、より多くの方へのアプローチを目指す。高齢者・子育て支援など	
	<内容> 歌声喫茶・医療講座・子育て相談など	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	年 2回
利用団体PR サークルウィーク	地区センターを利用している団体の活動活性化。仲間を増やしたい！作品を発表したい！をお手伝いします。	
	<内容> 作品展示・体験・宣伝など、サークル主体のイベントを開催し、補助します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【30周年記念特別企画】NEW	<目的>	未定 1回
栄区ふるさと検定 【3館連携事業】	栄区制30周年記念事業として実施します。栄区制30周年を契機に、栄区のすばらしさを広く知っていただきます。	
	<内容> 参加者に、栄区の歴史、文化や地域の難問題にチャレンジしていただきます。一定成績以上の方に、「栄区ふるさと検定認定書」を交付します。	


上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【30周年記念特別企画】NEW	<目的>	未定 1回 
施設めぐり ウォークラリー 【3館連携事業】 	栄区制30周年記念事業として実施します。 一定の期間に地域のさまざまな場所を再発見しながら、区内を楽しく歩いていただきます。	
	<内容>	
	地区センター3館が連携し、さらに区や区内公共施設と連携して実施します。一定の期間に区内の各施設のスタンプを集め、ゴールで完歩賞を受け取ります。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【30周年記念特別企画】NEW	<目的>	11月 各1回
3館 (上郷・本郷・豊田) 対抗スポーツ大会 (卓球・バドミントン) 	区制30周年を記念して、同じ種目で活動している3館のサークル間の交流を図ります。	
	<内容>	
	【大会】日頃、それぞれの地区センターで活動している団体(卓球・バドミントン)に参加を呼びかけて大会を開催します。	



3 自然に係る事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【環境・園芸】	<目的>	5月 1回 
ゴーヤカーテンづくりに挑戦 どんな効果があるのか知ろう! みどりアップ計画	毎年夏、温暖化・エコ活に興味のある地域住民が自主事業に参加し、センターに立派なカーテンを作る。環境に対する意識を共有します。	
	<内容>	
	【講習】ゴーヤのカーテンの効果・昨年の成果を説明 【実習】地区センターの敷地内で実際にゴーヤの植付けを行います。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【環境・園芸】	<目的>	6月 1回
上郷自然教室 ホタル観賞のタベ みどりアップ計画	地区センター周辺の川遊び、安全に遊ぶルールを知る。また、水辺に現れる蛍の生態を知ること、環境意識を高めます。	
	<内容>	
	【講義】ホタルの生態・環境、川遊びのルール 【見学】ホタルの出る地区センター周辺を散策	

上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	8月 1回
浴衣を着て 花火の夕べ 	浴衣を着る機会をつくとともに、花火を楽しむルールを体験します。	
	<内容> 【実習】浴衣を着て館の前でお母さんお父さん等と一緒に花火を楽しみます。	
		


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	8月 1回
夏休み木工教室	木の温もりを手で感じ、自由な発想で表現力・豊かな創作力を育みます。 道具・用具の使用方を学び、活用できるよう基礎的な学習の場を提供。	
	<内容> 【講義】DIYアドバイザー神奈川指導のもと道具の使い方を学ぶ。 【工作】色々な木片を使って自由な発想で形を作ります。	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【環境・園芸】	<目的>	12月 1回
苔玉づくり ～家の中のグリーン～ みどりアップ計画	冬場でも緑の観賞ができるように、苔玉を作ります。 土と緑に触れ合い、春に花をつける楽しみにします。	
	<内容> 【実習】作り方、植物の時期を知り苔玉を作成します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【環境】	<目的>	3月 1回
地域を歩いて 自然マップを作ろう みどりアップ計画	上郷を歩いて自然を肌で感じる。	
	<内容> 【実習】上郷の自然を認識する場にします。	

上郷地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	3月 1回 
野菜の収穫と ピザ作り	上郷産の野菜の美味しさを実感してもらいます。	
	<内容> 【実習】地区センターの近くの畑で野菜を収穫、取れたての野菜を使ったピザを味わいます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	3月 1回 
美味しい 野菜ケーキを作ろう	上郷産の野菜の美味しさを実感してもらいます。	
	<内容> 【実習】地区センターの近くの畑で野菜を収穫、取れたての野菜を使ったケーキを味わいます。	

単独団体名・共同事業体名	
施設名	横浜市上郷地区センター

平成28年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

(単位：円)

提案額 (a)	35,300,000
※区指定上限額 (b)	36,416,000
差引 (a) - (b)	▲ 1,116,000
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	96.9%

指定管理料提案額=小計【イ】を記入
※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
◆今後の市の方針により指定管理者と協議することになりますが、実際に市から支払う金額は、提案額 (a) に前々年度の利用料金収入に対する消費税及び地方消費税の増税分 (3%) の補てん額を加えたものとなる見込みです。

II. 平成28年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
利用料金収入 [A]	4,800	
自主事業収入 [B]	181	
雑入 [C]	1,610	
小計 【ア】 ([A]~[C])	6,591	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	33,700	【ウ】 - 【ア】
指定管理料② (ニーズ対応費分) [E]	1,600	[A] × 1/3
小計 【イ】 ([D]~[E])	35,300	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	41,891	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	22,782	
事務費 [b]	2,821	
自主事業費 [c]	806	
管理費 A (光熱水費等) [d]	4,350	
管理費 B (保守管理費等) [e]	4,958	
公租公課 [f]	1,750	
事務経費 [g]	2,824	
小計 【ウ】 ([a]~[g])	40,291	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	1,600	[E]と同額になります。
小計 【エ】 ([h])	1,600	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	41,891	

※金額は、消費税及び地方消費税 (8%) 込みの額を記載してください。

※現在の消費税及び地方消費税は8%ですが、現段階では利用料金は据え置き (消費税及び地方消費税5%の内税) としています。

単独団体名・共同事業体名	
施設名	横浜市上郷地区センター

平成28年度収支予算書

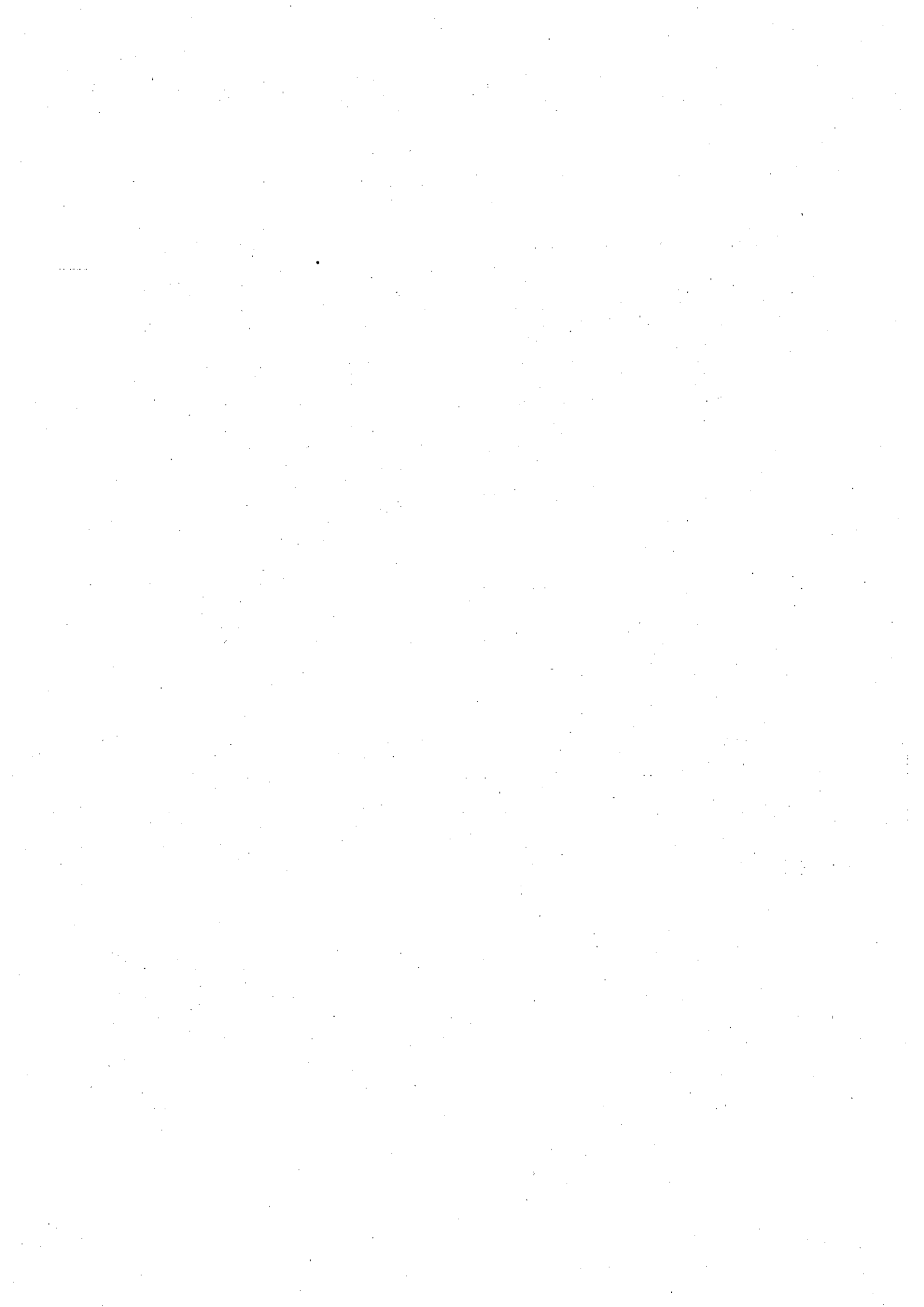
1 収入の部内訳(指定管理料除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
利用料金収入	中会議室	1,314コマ×0.9×70%×1,050円	ア	869
	小会議室	1,314コマ×0.9×69.5%×450円	イ	370
	料理室	1,938コマ×0.9×25%×760円	ウ	331
	音楽室	1,314コマ×0.9×75%×1,140円	エ	1011
	工芸・音楽室	1,314コマ×0.9×90%×480円	オ	511
	和室	1,314コマ×0.9×35%×750円	カ	310
	体育室	723コマ×0.9×79.9%×1,890円	キ	983
	ミーティング室	1314コマ×0.9×90%×390円	ク	415
				ケ
	小計		[A]	4,800 ア～ケ
自主事業収入	参加費	教材費・材料費	コ	181
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
		小計		[B]
雑入	コピー・印刷代		ソ	600
	自動販売機売上手数料		タ	800
	その他	栄刊行物販売・栄FICA-エ-他グッズ販売手数料等	チ	210
			ツ	
			テ	
			ト	
		小計		[C]

小計【ア】	施設運営収入計	6,591	[A]～[C]
-------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税(8%)込みの額を記載してください。
 ※利用料金収入については、現段階で据え置かれている利用料金(消費税及び地方消費税5%の内税)から見込んだ額を記載してください。



単独団体名・共同事業体名	
施設名	横浜市上郷地区センター

平成28年度収支予算書

2 支出の部内訳 (ニーズ対応費除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
人件費	常勤職員	館長1名副館長2名分給与・通勤費・社会保険料等	ア 12,217	
	時給スタッフ	スタッフ12名(午前2名・午後2名・夜間2名)賃金等	イ 10,565	
			ウ	
	小計		[a] 22,782	ア～ウ
事務費		消耗品費・通信費・図書購入費・リース料・通信費・印刷製本費・備品費等	[b] 2,821	
自主事業費		教材費・材料費	[c] 806	
管理費 A	電気料金		エ 2,700	
	ガス料金		オ 1,150	
	上下水道料金		カ 500	
	小計		[d] 4,350	エ～カ
管理費 B	修繕費	1件60万未満の修理	キ 925	
	清掃	日常清掃等	ク 1,254	
	消防設備	定期点検	ケ 108	
	機械警備	常時	コ 518	
	空調設備	保守点検	サ 1,054	
	エレベーター	保守点検	シ 389	
	自動ドア	保守点検	ス 104	
	電気保守管理点検	定期点検	セ 147	
	非常用放送設備	消防設備点検に含む	ソ 0	
	害虫駆除		タ 65	
	植栽管理	除草・剪定	チ 80	
	設備総合巡視点検		ツ 194	
	その他	ウォータークーラー水質検査・ごみゼロルート回収費等	テ 120	
			ト	
			ナ	
		ニ		
小計		[e] 4,958	キ～ニ	
公租公課		消費税・法人市県民税	[f] 1,750	
事務経費	(労務、経理、契約、職員研修など)		[g] 2,824	
小計【ウ】	施設管理運営経費計		40,291	[a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税込(8%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。

